

ワイヤーメッシュ柵・金網柵の設置及び管理のチェックシート

1 柵の設置場所について

- 見回りや草刈がしやすい場所ですか？
- 設置場所は、斜面（もしくは斜面と農地際）ではありませんか？
- 柵周辺に実のなる樹木（ドングリや柿等）はありませんか？
- 柵から作物・果樹が出ていませんか？
- 河川や水路からの侵入対策はできていますか？

2 柵の設置方法について

- ワイヤメッシュの表裏を確認しましたか？
- 柵と地面（特に凹凸部や傾斜地）、柵と柵の間に隙間はありませんか？
- 柵と柵を結束する位置は高くありませんか？
- 柵と地面はアンカー・ペグ等でしっかり固定しましたか？

3 柵の維持管理について

- 集落で役割分担（全体責任者、見回り当番等）のルールが出来ていますか？
- 柵を破られた場合には、すぐ発見・補修する体制が出来ていますか？
- 通路入口の門扉（特に冬期）は、しっかり閉じていますか？
- 冬期になっても対策を継続していますか？

⇐ 柵設置後の維持管理は、必須の作業です。

⇐ 飛び越えて侵入されます。作付けを減らしても農地側に設置しましょう。

⇐ イノシシ・シカを寄せ付ける要因となりますので、伐採しましょう。

⇐ 柵から稲穂や実がでていと柵を破壊してでも侵入しようとしています。

⇐ 河川や水路を通してイノシシが侵入してきますので、しっかり防ぎましょう。

⇐ 横線を農地側に設置します。

⇐ 小さな隙間でもそこを足掛かりとして徐々に隙間を広げていきます。

●**隙間（特に地際）は絶対に塞ぐこと！**

⇐ 結束した位置が地際から高すぎると突破されやすくなります。

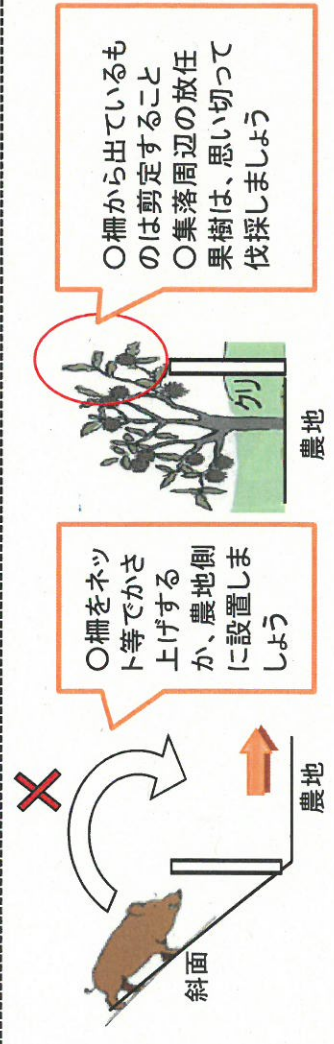
⇐ もぐり込みの激しい場所は、丸太等で補強すると効果があります。

⇐ 定期的に柵の補修や補強、隙間の確認、草刈を行います。

⇐ イノシシの侵入を防ぐため、小さな破損や隙間でもすぐ補修しましょう。

⇐ イノシシは、柵に沿って侵入経路を探します。「扉は必ず閉めてください」などの看板も有効です。

⇐ 冬期のヒコバエ(2番穂)はイノシシやシカの絶好の餌となり、個体数増加の要因となります。



○柵をネット等でかさ上げするか、農地側に設置しましょう

○柵から出ているものは剪定すること
○集落周辺の放任果樹は、思い切って伐採しましょう

●**稲刈後ヒコバエが発生するまでに必ず耕起しましょう！**
●**まだ野菜収穫残さも鋤き込みましょう。**

●冬期の畦畔や道路脇の雑草（青草）は、餌不足で困っているイノシシやシカの重要な餌となります（イノシシも青草を食べることに注意）。
●9月半ばから11月の草刈は、雑草の再生を助長するので、この間の草刈は必要最小限にしましょう。

●**山に餌の少ない秋～冬期こそ対策を継続し、イノシシやシカを兵糧攻めにしよう！**

電気柵の設置及び管理のチェックシート

1 電気柵の設置場所について

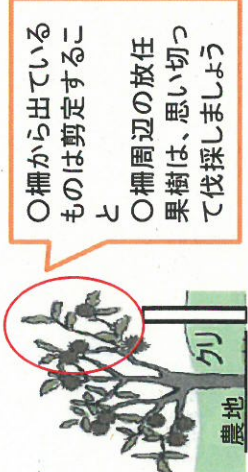
- 見回りや草刈がしやすい場所ですか？
- 設置場所は、斜面（もしくは斜面と農地際）ではありませんか？
- 柵周辺に実のなる樹木（ドングリや柿等）はありませんか？
- 柵から作物・果樹が出ていませんか？
- 河川や水路からの侵入対策はできていますか？

2 電気柵の設置方法について

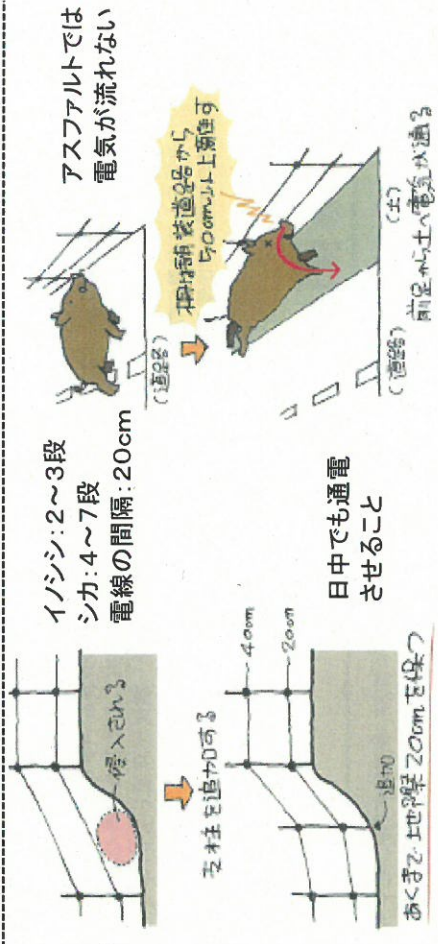
- 電線の下段は、凹凸のある場所でも必ず20cmとなっていますか？
- 柵は、舗装道路（コンクリート・アスファルト）から50cm以上離れていますか？
- 支柱は内側、ガイシは外側に設置していますか（常に電線が動物側にありますか）？
- アースは、地中30cmよりも深く、何本かある場合には、間隔を2m開けていますか？

3 電気柵の維持管理について

- 集落で役割分担（全体責任者、見回り当番など）のルールが出来ていますか？
- また、漏電防止のため定期的に草刈を実施していますか？
- 1週間に1~2回は、電気柵を張った周囲を点検し、電圧チェッカーで4,000V以上あることを確認していますか？
- 栽培終了後にも電気柵に通電もしくは撤去していますか？
- 冬期になっても対策を継続していますか？



- 柵設置後の維持管理は、必須の作業です。
- 飛び越えて侵入されます。作付けを減らしてでも農地側に設置しましょう。
- イノシシを寄せ付ける要因となりますので、伐採しましょう。
- 柵から稲穂や実がでていと柵を破壊してでも侵入しようとしています。
- 河川や水路を通してイノシシが侵入してきますので、しっかり防ぎましょう。



- 雑草による接触等により漏電が起きるので頻繁にチェックしましょう。
- 通電していない電気柵は、怖くないものと動物に認識させ、電気柵の効かない動物となり周辺にも多大へ影響を与えます。
- 電気柵を設置しているときは、必ず通電させること!**
- 冬期のヒコバエ(2番穂)はイノシシやシカの絶好の餌となり、個体数増加の要因となります。

- 稲刈後ヒコバエが発生するまでに必ず耕起しましょう!**
- また野菜収穫残さも鋤き込みましょう。**
- 冬期の畦畔や道路脇の雑草（青草）は、餌不足で困っているイノシシやシカの重要な餌となります（イノシシも青草を食べることに注意）。
- 9月半ばから11月の草刈は、雑草の再生を助長するので、この間の草刈は必要最小限にしましょう。
- 山に餌の少ない秋~冬期こそ対策を継続し、イノシシやシカを兵糧攻めにしよう!**